

2019年（令和元年）度

第22回 ペット法学会・学術集会シンポジウム

テーマ：「ペット法、この10年の歩みと今後の課題」

—国内及び海外の現状と課題—

日時： 2019年11月23日（土）

午前10時30分から午後4時30分頃まで（午前10時15分開場予定）

会場：明治大学 リバティタワー 9階 1096 教室

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1（別紙地図参照）

〔プログラム〕

○開会の辞（午前10時30分） ペット法学会 理事長 棚 橋 祐 治

○司会挨拶 弁 護 士 渋谷 寛

○午前の部（午前10時35分より）

□研究報告1（25分）「中国の動物保護法の現状と課題」

ミドルベリー大学 学生 張 シンユー

□研究報告2（35分）「改正動物愛護管理法と愛玩動物看護師法（新法）」

環境省動物愛護管理室室長 長 田 啓

□研究報告3（35分）「動物愛護と動物福祉の歴史」

ヤマザキ動物看護大学 名誉教授 会 田 保 彦

— 昼食休憩（午後0時10分頃より） —

午後0時20分より役員会（役員のみ）1091 教室

午後1時20分よりペット法学会総会（会員のみ）1096 教室

○午後の部 研究報告とパネルディスカッション（午後1時50分より）

□研究報告4（35分）「日本の動物実験の実態」（写真撮影と録音はご遠慮下さい）

時事通信 記者 森 映 子

□研究報告5（35分）「ヨーロッパの動物法の動向—フランスを中心に」

明治大学法学部 教授 吉 井 啓 子

□研究報告6（35分）「犬猫の仲介サイトとプラットフォームをめぐる問題」

日本大学法学部教授・弁護士 長谷川 貞之

○報告者らによるパネルディスカッション及び質疑応答（午後3時45分頃から）

○閉会の辞（午後4時30分頃終了予定）

○懇親会（4時35分より5時30分頃まで）

学術集会終了後、会場近くにて懇親会を予定しています（会費1,000円）。

※会員外参加者は、参加費1,000円を頂きます。

お問合せ先 ペット法学会事務局事務局長 渋谷 寛

（渋谷総合法律事務所内 電 話 03-3354-2291 F A X 03-3226-1870

E-mail : shibuya@s-lawoffice.jp）